

2025年 6月28日

花見山行 雨飾山

L 谷内 SL 伊藤 岩田 森田（記録）会員外1名

新潟県と長野県の境にある雨飾山。たくさんの花達との出会いを期待して梅雨の晴れ間に行ってきました。6:30 多くの登山者でにぎわっている雨飾高原キャンプ場からスタート。小谷温泉コースをピストンします。今日は暑さとの闘いです！

入山してすぐ タニウツギがお出迎え ズダヤクシュ



サンカヨウ「何か用？」by岩田

ツバメオモト

ミゾホオズキ



↓ニリンソウ

↓カラマツソウ



岩

荒菅沢から。荒々しい布団菱(フトンビシ)の岩峰群！ ↓一番左のトンガリが雨飾山。岩壁にもっと近づきたい



荒菅沢。布団から見える岩壁、迫力！！これが見たかった。

深田久弥は現在の登山道ではなく、この大岩壁の狭間を直登して雨飾山に登頂したそうです。久弥はクライマーでもあったのですね。そして雪溪の周りだけが涼しい！　ここから笹平～山頂を目指します。



↓カタクリ群生



↓アカモノ



ハクサンイチゲ



尾根に出ると下は雲海に覆われ日本海は見えませんでした。焼山、火打山、海谷山塊が良く見えました。高妻山も。全体を通して急登あり、花あり、雪溪あり、少し岩ありでどんどん変わる景色に飽きることがありません。

人気の理由がわかります。

最後の登りに差し掛かる頃、伊藤さんがキバナアツモリソウを

キバナアツモリソウ 女王っぽい



ヨツバシオガマ



フウロ



眼前山頂。布団菱からの眺めでは、もっと鋭い気がしたけど？



見つけてくれました。そして登頂。雨飾山、標高 1963m。

天空のお花畑を堪能した一日。これまでお花は景観の一部ぐらいに見ていましたが、少しずつ覚えていけたらいいなと思います。

ビクトリーロード



山頂。おつかれ▲です



女神の横顔。「ジョン・レノン」と岩田氏。言い得て妙



海谷山塊。気になります！



ウスユキソウ「銀の宝石」と勝手に命名



シラネアオイ



一日晴天。最後の木道。沢にはイワナがスイスイ



♪ 下山後の楽しみ ♪
谷内さんが紹介してくれた大人気の
ジェラート屋さん。
地元の素材を活かした豊富なフレーバー。
美味しかった～

